



短歌

竹内 桃子

一、 飲物をストローに吸えばゲップ出る
 一、 ようやくにパンを掴めば悔しくも
 まるで赤子のようと言われおり
 口には入らず床に落ちたる



言語障害について

柳原 昭三

言語障害と65年間付き合ってみると、言語障害のことが嫌いになった時期は大人になってからだと思います。今では言語障害を持ったことに恨んでいます。

言語障害を持っていなかったら、どんな人生を送っているだろうかと思う時が年々増えて来ています。

通信が発達しても、どんなにメールが普及をしても、電話が使えないことが、僕にとって人とのコミュニケーションにおいて最大のマイナス点だと思います。

二人で話をしている時、相手が何か急用が出来て、電話がかかってきて、話が途中で終わることが、たまにあります。相手は、「急用が終わったら、電話が終わったら、続きのおしゃべりをしましょう」と言ってくれます。

ところが、相手の急用が終わっても、電話が終わっても、相手が僕のところに来て、「他の急用が出来てしまったから、おしゃべりはまた今度しよう」と言われることが多いです。そんな時は悲しくなります。

話し言葉

亀井 賢太郎

僕は子供の時から、言葉が不自由でした。でも今よりは子供時代の方が、スラスラと言葉が出ていました。本当に話すという事は、とても大事な事だと思います。

年々徐々に言葉が出にくくなって来ています。特に緊張してしまうと、余計に言葉が出にくいと思っています。

最近では歳のせいかな、頸椎が変形しているので、しゃべりにくくなって来ているのかも知れません。大事な事を言おうとすると、最初の発音が中々出ないので困っています。一言いうにも大変になって来ています。

僕はタブレットを持っているので、トーキングエイドというアプリを入れて使っています。何か頼む時はアプリを使って頼みます。でもこういう事をやっていたら、ますます言葉が出なくなってくるのではないかと思います。アプリと併用してやっぱり言葉でのコミュニケーションを、取っていかなくてはと思っています。僕にとって話すことは、とても大事な事だと思っているからです。

とうたす通信

発行 あさやけ風の作業所内 とうたす班
 〒187-0033 小平市中島町 3-8

No.321 2020年3月20日
 TEL 042(349)2366 toutasu@asayake.or.jp
 http://www.asayake.or.jp/kaze.html

エクレアのチョコのきもち

詩集

ココアを生クリームで溶かして

僕が生まれる

今回は何を作って

変えてくれるだろうか

なんだ

今回はエクレアの

化粧をするのか

バンザイバンザイ

チョコ〜ウレシイ〜

僕をタップリ塗られて

キレイに化粧して

エクレアを美人にしてあげるね

エクレアを美人にするのは

僕の仕事だよ

エクレアを買ってくれる人にも

幸せになってほしいから



ぼくの世界へようこそ2より

Shozo